

平成27年度

予算の執行状況

平成27年度の予算の執行見込みと、市債、基金の現在の状況をお知らせします。

【問い合わせ先】企画調査課 TEL 211-2216

■執行見込み [一般会計]

平成28年4月30日現在

最終予算額
9,306億円

前年度比 ほぼ同額

当初予算※
9,010億円

喫緊の課題である待機児童の解消に向けた取組や観光分野の充実、民間投資の誘発など地域経済の活性化につながる取組を積極的に実施するため、昨年度と比較して1.8%増の9,010億円となりました。

前年度からの繰越
175億円

補正予算は、子ども・子育て支援新制度に関連した保育所などに対する施設等給付費の追加や、国の一億総活躍社会の実現に向けて緊急に実施すべき対策などの国の補正予算を積極的に活用したことにより、121億円の増額となりました。

補正予算
121億円

★補正予算の主な内容

- ・国の補正予算に関連したもの 72億円
- ・子ども・子育て支援新制度に関連したもの 44億円
- ・オリンピック・パラリンピック基金の創設 30億円
- ・決算見込みに合わせた減額補正 ▲58億円 など

※年度当初の予算と秋元市長就任後に追加した政策的な予算の合計額

(単位:億円)

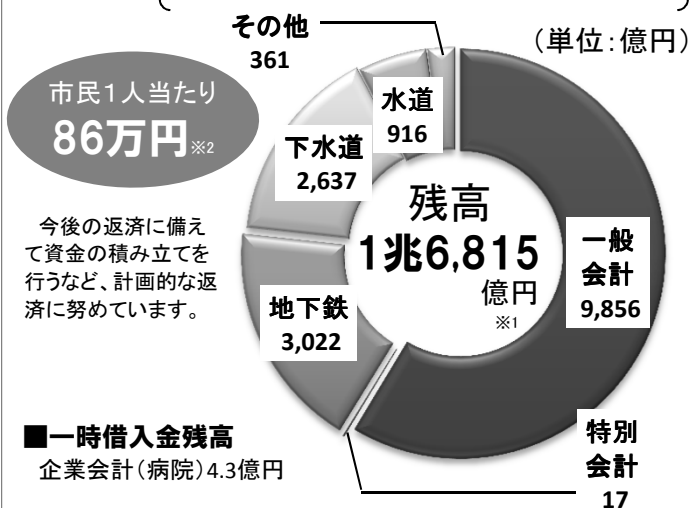
主な歳入	最終予算額	執行見込額
市 税	2,829	2,858
国庫支出金	2,103	1,973
地方交付税	897	912
諸 収 入	1,016	906
市 債	1,025	810

主な歳出	最終予算額	執行見込額
保健福祉費	3,597	3,448
土 木 費	1,073	956
公 債 費	880	880
職 員 費	884	877
諸 支 出 金	879	829
経 済 費	877	771

■市債

平成28年4月30日現在の残高
(企業会計は平成28年3月31日現在)

主に公共施設などを造るための費用を、施設を使う次の世代にも公平に負担してもらうために行う借入金



■一時借入金残高
企業会計(病院)4.3億円

※1 借金返済のために積み立てている貯金を差し引いた額
※2 平成28年5月1日現在の人口(推計人口ベース)で除して算出

■基金

平成28年4月30日現在の残高

【特定の行政目的のために積み立てた資金】

(単位:億円)

残高	
3,167億円	
減 債 基 金	1,890
土 地 開 発 基 金	645
ま ち づ くり 推 進 基 金	247
財 政 調 整 基 金	173
そ の 他 の 基 金	212
合 計	3,167

■執行見込み [特別会計・企業会計]

(単位:億円)

特別会計 (平成28年4月30日現在)	歳 入		歳 出	
	最終予算額	執行見込額	最終予算額	執行見込額
土 地 区 画 整 理 会 計	39	39	39	39
駐 車 場 会 計	9	9	9	8
母子父子寡婦福祉資金貸付会計	2	3	2	1
国民健康保険会計	2,324	2,321	2,324	2,317
後期高齢者医療会計	232	231	232	223
介護保険会計	1,322	1,270	1,322	1,259
基 金 会 計	21	19	21	19

企業会計 (平成28年3月31日現在)		収 入		支 出	
		最終予算額	執行見込額	最終予算額	執行見込額
病院事業会計	収益的	237	222	237	230
	資本的	25	25	36	35
中央卸売市場事業会計	収益的	24	24	27	26
	資本的	8	8	15	15
軌道事業会計 (路面電車)	収益的	15	15	17	17
	資本的	22	21	23	23
高速電車事業会計(地下鉄)	収益的	485	505	422	406
	資本的	270	237	488	473
水道事業会計	収益的	454	451	361	333
	資本的	95	64	322	295
下水道事業会計	収益的	534	532	499	480
	資本的	189	181	385	375

※収益的収支・・・企業の経営活動に伴い発生する収入と支出
収入＝料金収入など。支出＝営業費用、企業債償還費(利子)など
※資本的収支・・・企業の将来の経営活動に備えて行う建設改良などに係る収入と支出
収入＝企業債など。支出＝建設改良費、企業債償還費(元金)など